



## テレビのリモコンは、どうして遠くから操作できるの

### 赤外線を使っている

最近のテレビでは、リモコンによって、テレビのスイッチを入れたり、切ったり、チャンネルを変えたり、ボリュームを調節したりするなど、いろいろな操作ができて、たいへん便利になりました。

リモコンを使って、テレビのいろいろな操作ができるのは、リモコンに、人工的に発生させる、赤外線という光が使われているからです。

赤外線とは、日光をプリズムにあてたときに、赤を初めとして、7色の光に分かれますが、赤の外側にある、目に見えない光です。波長が長く、熱作用があるものです。電気ごたつなどにも、使われています。

### 赤外線を受けて、テレビの装置がはたらく

リモコンのボタンをおすと、リモコンから赤外線が出ます。それが、テレビの本体にある、赤外線を受ける部分にあたり、中の装置がはたらいて、スイッチを入れたり、チャンネルを変えたり、いろいろなことができます。

赤外線は光なので、テレビとの間に、何かさえぎる物があると、赤外線は、進むことができません。テレビの前に、人が立っていたりすると、リモコンは、はたらきません。

また、テレビの赤外線を受ける部分に、リモコンからの赤外線をあてないと、リモコンは、はたらきません。（監修・青木 国夫）

